



JAL不当解雇撤回ニュース

No589号 2019.12.07
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

京急エアポート急行沿線駅宣伝

「かながわ連絡会」が5駅でキャラバン!



金沢八景駅

～

上大岡駅

～

横浜駅

～

鶴見駅

～

川崎駅

9:30～10:00

11:00～11:40

14:00～15:00

15:30～16:00

17:00～17:40

11月18日、33番目の支援組織である「JAL 争議支援かながわ連絡会」は、京浜急行エアポート急行沿線駅の金沢八景を皮切りに、上大岡、横浜、鶴見、川崎の5駅において宣伝行動を行いました。

ひと駅ごとに参加する支援者の出入りがあり、のべ90人が参加するミニキャラバンとなりました。どの駅も沢山の利用者や通行人から声をかけられ、3600人にティッシュビラを配布しました。不当な解雇と9年に渡る争議への理解を深められたと実感しました。



宣伝行動最後の京急川崎駅にて



朝一番の金沢八景駅では、早速年配の女性から「頑張って」の声をかけられました。また、全日空で働いている人から、JALでそんなことがあったんだと驚きの声がありました。

上大岡駅では、「年齢の高い人順に解雇するなんてあり得ない」「力になるためには何をしたら良いの？」などの声をかけられ、要請ハガキを3枚持ち帰って頂きました。また、羽田の進入路変更で影響を受ける上大岡で、反対運動を進めている方から、「私たちも頑張る。皆さんも頑張ってください」と声をかけていただきました。JALのOBや知り合いにも声をかけられ、励まされました。



横浜駅で、訴えを聞いていた年配の男性から、「この件は知っている。あなた達は宣伝しているだけ？何をしてほしい？」と言われたので、争議を解決しようJALに働きかけてほしいと伝えたら、「分かった」と言って去って行きました。



鶴見駅では、お二人の方から署名をしたいとの申し出があり、オリパラ要請ハガキをお渡ししました。

川崎駅では早々にビラがなくなり、参加した支援者も原告も手持ち無沙汰で弁士の話を聞いていました。



11.10 羽田空港で利用者にアピール！

不当な解雇をされたまま、10回目の大晦日は迎えさせない！ 国民共闘会議は当該労組、原告団とともに争議の年内解決を目指し、内外での取り組みを強化しています。11月10日には、羽田空港にて利用者に向けた宣伝・アピール行動が行われました。150名の参加者が、「一日も早く解雇争議を解決せよ」「不当な解雇NO」のプラスターを持ってアピール、空港利用者に解雇争議への理解を求めました。道路を挟んだ反対側では5枚の横断幕が広げられ、バスや車の利用者にも大いにアピールしました。必ず年内に解決を！国民共闘はさらなる運動に取り組み、JALに早期解決を迫ります。

